



消防だより 119

洞爺湖消防団秋季 消防演習を実施

洞爺湖消防団（寺島 勉団長）では、10月23日（水）午後2時より、洞爺湖町役場において秋季消防演習を実施しました。

演習では、2階居室から出火したとの想定で、消防車と救急車が出動。消防職・団員による指揮命令が的確に伝達され、日頃の訓練の成果を十分に発揮した連携のとれた消火活動訓練となりました。団員らは、更なる技術の向上に努めることを確認しました。

式典では、来賓の方々から日頃の消防活動に対する慰労の言葉をいただき、無事に演習を終了することができました。



高齢者住宅の 防火査察を行う

洞爺湖支署及び洞爺湖消防団では、11月中旬、町内の独り暮らしの高齢者宅等を訪問し防火査察を実施しました。毎年寒さが一段と厳しくなる冬をまえに消防職員と女性団員が合同で、ストーブやガスコンロなどの火を使用する器具周りの点検を行っており、住宅用火災警報器の

設置確認も併せて実施しました。

西胆振消防組合ではホームページを開設しています

各種試験案内・講習会のお知らせ、住宅用火災警報器設置や

消火器点検内容、各種届出・申請様式（ホームページからダウンロードできます）などが掲載されています。

今後、利用者の利便性を考慮しながら内容を充実していきたいので、ぜひ、ご活用ください。

西胆振消防組合ホームページアドレス <http://www6.ocn.ne.jp/~nfdd119/index.html>

統一標語

「消すまでは

心の警報

ONのまま」

fire

平成25年1月1日～
10月31日現在

- 火災件数 3件
- 救急件数 402件

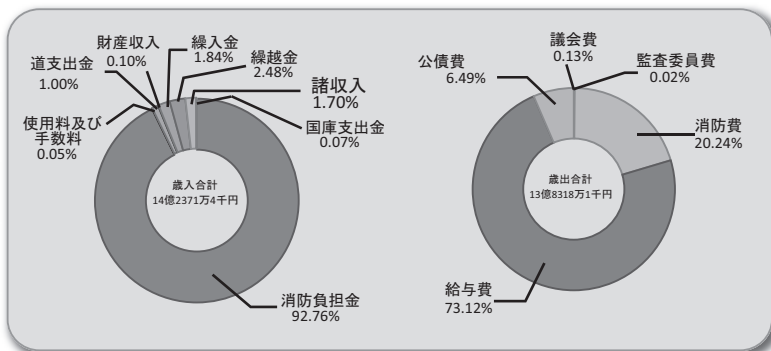
西胆振消防組合平成24年度決算概要

平成24年度西胆振消防組合決算概要をお知らせします。

歳入では、歳入グラフのとおり自主財源の消防負担金が最も大きく、構成4市町の規模（人口割、財政割）及び均等割により負担率が決められています。

歳出では、歳出グラフのとおり給与費が最も大きく、その他の歳出は主に消防本部、消防署（支署）の活動経費に充てられます。

問合せ 西胆振消防組合消防本部総務課（☎21-5000）



単位：千円	
【歳入】	1,423,714
1. 消防負担金	1,320,635
(内訳)	
伊達市	661,925
洞爺湖町	342,853
豊浦町	172,610
壮瞥町	143,247
2. 使用料及び手数料	698
3. 道支出金	14,305
4. 財産収入	1,358
5. 繰入金	26,144
6. 繰越金	35,381
7. 諸収入	24,211
8. 国庫支出金	982

単位：千円	
【歳出】	1,383,181
1. 議会費	1,844
2. 監査委員費	234
3. 消防費	280,018
4. 給与費	1,011,325
5. 公債費	89,760